

花と緑のネットワーク通信

まだまだ厳しい寒さが続きますが、新しい年がスタートしました。春は必ず季節が回ればやってくることを人も植物も知っています。2月・3月には春らしい講習会や講演会を開催します。お楽しみに！今号は、主催事業のご報告、講習会の告知、さっぽろタウンガーデナーや花と緑のボランティア団体のみなさんの活動の様子などをご紹介します。



交流会を実施しました



11月28日(木)、市民交流プラザ 2F SCARTS スタジオで交流会を開催し、39名が参加しました。

今回の交流会は市内で創意工夫しながら活動を行っている花と緑のボランティア団体3団体による「団体活動発表」、講師の三石氏による「他都市の花と緑の街づくり事例紹介」、ワークショップ「札幌の花と緑のまちづくりについて考えよう」、クラフト「オリジナル活動記録カレンダーブック」を盛りだくさんの内容でお届けしました！



第一部 団体活動発表



団体名：
新琴似六番通り
街づくりクラブ
活動場所：
新琴似六番通地域

「新琴似六番通り
まちづくりクラブ」の田村さん(左)と秋山さん(右)

田村さんからは、10町内会が植樹まさに植えたコキアによる風景づくりを行い、コキアの観察会を通して交流している様子を、秋山さんはいつか街を出た子どもたちがコキアを見た時にふる里の風景として思い起こして欲しいといった思いを教えていただきました。



「芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会」の
白木さん(左)と小林さん(右)

団体名：
芸術の森フラ
ワーロードに
花を咲かせる会
活動場所：
国道453号沿い
(911m、63箇所の街路ます)

2000年秋に会が発足したきっかけから現在までの活動を振り返りました。また、2023年から取り組んでいる会員だけでなく地域の人も参加・交流しやすいよう、楽しみながら除草する「草とり祭り」やマリーゴールドの花がらを利用した草木染講習会の様子などをご紹介いただきました。



「百合が原花壇を造り隊」の
今村さん

団体名：
百合が原花壇を
造り隊
活動場所：
JR百合が原駅前
花壇

2018年から駅前のロータリー花壇で活動がはじまり、周辺のゴミ拾いや除草等を行う中で線路沿いの花壇へも活動場所が広がっていったそうです。花壇は、近くの保育園児たちのお散歩コースになっていて、花壇じまいの際には、植物を無駄にすることなく、保育園児たちに植物へ親しんでもらうため、ブーケ作りを行っています。

第二部 他都市の花と緑のまちづくり事例紹介



道内外の花と緑のまちづくりに詳しい三石浩さん((有)コテージ・ガーデン)を迎えて、札幌や他都市での修景や花と緑のまちづくりについてそれ

ぞれ事例を挙げてご紹介いただきました。

さっぽろ創成スクエア前のフラワーコンテナや大通西1丁目から4丁目に設置されているコンテナなど、札幌

都心部を彩るコンテナの紹介のほか、東京都(江東区)の官民協働で企画・改修されたコミュニティガーデンや福岡市が「花でまちづくり」をスローガンのもと、取り組んでいる「一人一花運動」等、花と緑のまちづくりの参考になる事例を多数紹介していただき、「誰もが好ましいと感じる花・緑をツールにしてまちづくりを進めていきましょう!」と熱意溢れる言葉で締めくられました。

第三部 札幌の花と緑のまちづくりについて考えよう(ワークショップ)



三石さんをファシリテーターとして、各テーブルに用意した札幌市の都心部の現況図(中央区北16条~南6条、西12丁目~東4丁目)を基に「現状の花や緑が素敵な場所」、「より花や緑が増えたら良いと思う場所」について話し合いました。

[現状の花や緑が素敵な場所]では、大通公園など



の花がきれいな公園や北大などシンボルになる並木道のある通りが挙げされました。

[より花や緑が増えたら良いと思う場所]では、新幹線延伸なども控えていることから、札幌駅前を綺麗にしたり、もっと花でいっぱいの華やかなウェルカムガーデンを作ったりして、観光で訪れる人にも喜んでもらえる場所にならいいな。といった意見が多く出ていました。

第四部 押し花を使ったオリジナル活動記録カレンダーを作ろう!

押し花つくり隊の皆さんのが作った押し花を用いて、それぞれオリジナルの活動記録カレンダーを作りました。キットを開けると、「わ~!綺麗だね~!」と喜んでくれる方や「来年はぜひ押し花つくり隊にも参加してみたい」といった声も聞こえてきました。

ぜひカレンダーを2025年のまちづくり活動の記録に活用してください。



Report

タネ・苗交換会を行いました

10月8日(火)、豊平公園 緑のセンター2階講義室にて「タネ・苗交換会」を開催し、42名が参加しました。駐車場から、台車に乗せたり、両手いっぱいに植物を抱えて来てくれた方もいらっしゃいました。豊平公園の売店では「(仮称)はなみど割」が使えるということもあり、「ついでに1Fの売店でもたくさん買っちゃったの~」とタネ・苗交換会が始まる前から既にたくさんの植物に囲まれている方もいらっしゃり、緑いっぱいの講義室での交換会となりました。

多肉植物やパイナップル、ヨーロッパのノコンギク等、珍しい苗もたくさんありました。中には、お母さまの代から代々大切に育ててきたトマトの種もありました。ハーブや野菜、花の種など様々な種類が集まりました。持ってきた植物や種についての育て方等を書いた説明書を付けた方や、「こんな風に育つんですよ。」とタブレットに開花時の様子を映して説明する方もいて、みなさん楽しそうに交流していました。





技術指導講師派遣を行いました

マリーゴールドで染めてみよう！

派遣先：芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会

講 師：堀 妃登美 さん（花と緑のボランティア団体「花と緑の EGG」代表）

10月5日、活動場所の国道453号線沿いの街路ます花壇で育てたマリーゴールドの花がらを使って、バンダナの染色を行う講習会を開催し、団体の会員17名、地域の方7名が参加しました。会員が集めたマリーゴールドの花がらはおよそ6Kg！花がらをぐらぐらと煮出した染色液にビー玉やタコ糸を使って模様をつけたバンダナを漬けると、太陽のような明るい黄色に染めあがりました。幾何学的な模様や花火のような柄など、個性豊かなバンダナが完成し、お互いに見比べては歓声が上がり、盛り上りました。会員の方と地域の方との交流のよい機会になりました。



花壇デザイン検討

派遣先：ダンボラ

講 師：熊木 真智恵 さん（Gee's Green Garden代表）

既存の団体から花壇を引き継いで活動を始め、それぞれが植物を持ち寄ったところ、まとまりが無い、雑然とした花壇になってきたことや、鹿の食害によって花壇に隙間ができたことなどを講師に相談しながら、花壇のデザインのアドバイスをもらいました。「隣り合う植物の色や高さを意識して、組み合わせ方を考えたり、テーマを決め、ある程度の株数をまとめて植えると良いですよ。香りの強い植物は鹿の被害に遭いにくいですよ。」と講師の熊木さん。みんなで秋のうちに植える球根や、次年度購入する宿根草を決めました。今から来年の花壇づくりを楽しみにしている様子でした。



温帯・熱帯植物の育て方

派遣先：東札幌病院 ボランティアグループ いずみ

講 師：石垣 美深 さん（豊平公園緑の相談員）

10月16日、東札幌病院の屋上「ソルガーデン」で温帯・熱帯植物の育て方を中心に実際に育てている植物を手入れしながら講習会を行いました。昨年からソルガーデンに仲間入りしたドwarfバナナは「バナナがなったら嬉しいな！」と、メンバーさんが豊平公園で買って来たそう。「バナナの実がつくには2～3年かかりますが、水を切らさずに育ててくださいね。」と講師の石垣さんからアドバイスがありました。また、昨年の技術指導でビカクシダの管理方法を教えてもらって、「お店よりも立派になったのよ！」と嬉しそうにメンバーさんが教えてくれました。いずみのメンバーさんも、講師の石垣さんも年に1度の技術指導の成果をとても楽しみにされていました。



ゆめガーデンのコニファーでクリスマスクラフトを作ろう

派遣先：ゆめガーデンサポーターズ

講 師：齋藤 聰子 さん（さっぽろ花と緑のネットワーク事務局）

11月26日、ゆめガーデンのコニファーの剪定枝を利用したクラフト作りを行いました。灰青色のブンゲンストウヒ、緑色と明るい黄緑色のハイビャクシン、茶色い松ぼっくりと赤いバラの実、きれいなリボンなどが揃い、会場は集められた材料の香りと温かい色合いに包まれました。枝を切るたびに爽やかな木の香りを感じながら、ご自宅の玄関に飾る大きなスワッグを作りました。クラフト作りの手を動かしながら今年の活動を振り返ったり、来年の活動の希望を聞いたりもし、今年の活動を笑顔で締めくくりました。



年間活動報告書からご紹介

みなさんからお送りいただいた写真から一部をご紹介します。

手稲区Iさんより

ベゴニアやペチュニアなど小さな種は冬の間から室内で種まきして育てています。自宅周囲と近所のグループホームの畑にも枝豆と花をたくさん植えて、地域の方に楽しんでもらっているんですよ。



北区Fさんより

地域の公園のフェンスにノブドウやホップ等のつる性の植物を植えて絡ませたり、ハーブを植えて環境整備をしています。木登りをして遊んでいる子どもたちが、木の名前を知っていた方がいいだろうと考えて樹木マップを作りました。

公園の地図に樹冠を表し、写真を付けることで、それぞれの木の名前がわかりやすいように工夫しています。





(押し花を使った) 花と緑のネットワークのPRを行いました

緑の絵コンクール入賞作品展&北国の鉢花まつり

2024年12月13日(金)～12月17日(火)に札幌駅前地下歩行空間(チ・カ・ホ)北大通交差点広場[東]で開催された[第58回緑の絵コンクール入賞作品展]でさっぽろ花と緑のネットワークのPRを行いました。会期中、押し花つくり隊の皆さんにご提供いただいた押し花を使って、押し花のしおり作りのワークショップを行いました。

5日間で約250人がワークショップに参加し、さっぽろタウンガーデナーの仲間も増えました!

また、11月30日(土)・12月1日(日)に開催された「北国の鉢花まつり 展示即売会」では押し花の使った缶バッジづくりを行いました。

今年も押し花つくり隊の皆さんに作っていただいた押し花のおかげで、たくさんの方にPRしたり、喜んでもらうことができました。押し花のご提供ありがとうございました。



Info 花と緑のボランティア団体 秋桜「地域を花でかざろう会」が 第34回(2024)「全国花のまちづくりコンクール」奨励賞を受賞しました

秋桜「地域を花でかざろう会」は、篠路コミュニティセンター西側の市遊休地約500坪の「秋桜ふれあい花壇」、明治開拓初期篠路の藍の歴史を伝承する藍の栽培と「世界で一つの愛の生葉染め」、篠路小学校3年生の総合学習での花の栽培を通して優しさや思いやりを育てる「花植え指導」、児童養護施設や病院と連携を取り、花畠づくりや押し花とキャンドルで雪景色を飾る「華あかりの路」など、様々な活動を行っています。

この度、全国各地の優れた花のまちづくり活動を表彰する第34回(2024)「全国花のまちづくりコンクール」奨励賞を受賞されました。東京で行われた授賞式では「それぞれが生き生きと活動している様子が伺える」とお褒めの言葉をいただきました。受賞、誠におめでとうございます。



Info 講習会・イベントのお知らせ (詳細は同封のチラシをご覧ください。)

さっぽろ花と緑のネットワーク主催事業

種からの花苗づくりを教えよう(全3回)



種から植物を育てる基本的な手法を学び、育苗した経験をもとに周りの人々に教えてみませんか?

【定員】15名程度(先着順) [無料・要申込]

- ・【講義・実習】<1回目> 2月12日(水) 13:30
- ・会場 豊平公園 <2回目> 3月5日(水) 15:30
- ・【実践】<3回目> *3月19日(水)
会場 カナモトホール 10:00～12:00

*この日は一般の参加者に種まきや管理方法を教えます。

- ・札幌市都市緑化基金主催事業
- ・さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム 2025
- ・「らくちんガーデニング」を楽しむ小さな魔法のお話
- ・園芸家・杉井志織さんを招き、無理なく庭しごとを続けるためのアイディアや工夫のお話と春らしい寄せ植えのデモンストレーションを行います。春に向けて杉井さんならではのアイディアや工夫を教わりませんか。
- ・【定員】200名(先着順) [無料・要申込]
- ・【開催日程】3月23日(日) 13:00～15:00
- ・【会場】札幌ガーデンパレス 2F

Information

さっぽろ花と緑のネットワーク登録状況 2024年12月31日現在

さっぽろタウンガーデナー(319名)					
中央区	56名	北 区	46名	東 区	32名
厚別区	24名	豊平区	46名	清田区	13名
西 区	24名	手稲区	21名	その他	8名
花と緑のボランティア団体(全37団体)					

新たに仲間になりました!
新規登録
タウンガーデナー1名

登録更新お忘れではありませんか?

さっぽろタウンガーデナーと花と緑のボランティア団体の登録期間は1年間(1月～12月)です。「年間活動報告書」の提出をもって登録継続となりますので、継続希望の方で未提出の方は、ぜひ更新書類を提出くださいますよう重ねてお願いいたします。

編集後記

こどもの卒園文集や先生への寄せ書きづくりで赤ちゃんから現在までの写真を見返す機会が多く、写真や動画での記録の重要さと時の流れの早さを感じた冬でした。(武田絵)
公園やボランティア団体の活動で、スノーキャンドルイベントが行われています。押し花やドライフラワーを氷で固めたアイスボードなど、ボランティアさんの作るものは、1つ1つに思いがこもっていて、毎年とても楽しみにしています。(齋藤)

発行・編集

さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目アルファ北1条ビル4階

(公財)札幌市公園緑化協会内

WEB: <https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/>

TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577

E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp

主催 札幌市建設局みどりの推進部みどりの管理課

